

令和 7 年度 第 2 回北野高等学校運営協議会議事録

1. 日時 令和 7 年 12 月 15 日 (月) 15:40～16:40

2. 場所 校長室

3. 出席者 【委員】 (敬称略)

(PTA 会長)

(大阪大学特任教授 京都大学名誉教授)

(京都大学大学院教授)

(六稜同窓会事務局長)

(六稜同窓会理事)

【事務局】

(校長)

(教頭)

(事務長)

(首席)

(首席)

(教務部主任)

(進路部主任)

(指導部主任)

(記録)

(記録)

4. 議事次第

(1) 校長挨拶

(2) 報告

(ア) 校長「学校経営計画の進捗等について」

(イ) 教務部「教科書採択等について」

(ウ) 進路部「3 年生模試の結果、進路希望調査の結果について」

(エ) 生徒指導部「生徒の様子等について」

(3) 協議・意見交流

5. 議事の経過 (敬称略)

(1) 校長挨拶

行事もほとんど終わり、順調。3 年生も受験に向かって頑張っている時期。

(2) 報告

(ア) 学校経営計画の進捗等について

【校長】

・まず初めに学校経営計画について、この時期に報告できる実績が出そろっていない

令和 7 年 12 月 15 日 (月)

北野高校 学校運営協議会

ので、本日は報告できることについて話させていただく。

- ・進路希望調査の結果、GL10 校の志望者数が例年以上の印象。北野高校は例年通り。
- ・特色枠について、北野高校は当日の学力検査の成績及び、ES の内容を踏まえて選抜する。

(イ) 教科書採択等について

【教務部】

- ・新年度の正式な教科書の採択が完了した。
- ・新カリで学んだ生徒が、新年度で 2 周目。北野高校ではカリキュラムの見直しが必要だ という声はない。
- ・定期考査・入試でデジタル採点を利用している教員が増えてきている。授業に関わる所 では順当である。

(ウ) 3 年生模試の結果、進路希望調査の結果について

【進路部】

- ・11 月の模試結果。全体として例年通り。今年度は数学・世界史が良く、物理と英語のリスニングが課題。
- ・共通テスト対策の授業も始まっている。
- ・進路希望について、京大が減り、東大・阪大が増えた。東大、京大、阪大の総計は例年並み
- ・345 名が、共通テストの出願をした。
- ・大阪公立大学食栄養学科の推薦入試で、指定校推薦枠として 1 名合格した。

(エ) 生徒の様子等について

【生徒指導部】

- ・欠席は全体として、昨年度 (11 月末) に比較して、少し減った。遅刻についても約 120 件減った。特に 3 年生の遅刻数が例年より少ない。
- ・受験期の 3 年生も、学校で過ごす時間を大切にしてほしい、と教員も願っている。
- ・10 月の遠足は、2 年生はなし。多忙である生徒の負担を減らし、集中するものを絞るねらい。アンケートでは、前向きな意見もあり、次年度からも継続する方針。

(3) 協議・意見交流

【阪大特任教授】

- ・大学の課題として、基礎研究の大切さが国に伝わっていないことが挙げられる。予算が年々減少して厳しい状況。
- ・高校生にも研究を頑張ってもらいたい。

【京大教授】

- ・アジア諸国の大学に勢いがある。
- ・高校の勉学において、AI の利用について教員間で議論することはあるか。

→ (校長) 本校ではあまり必要ないと思う

令和 7 年 12 月 15 日 (月)

北野高校 学校運営協議会

→ (京大教授) 今年度に入り、AI の使い勝手がよくなっている。今後動きがあったら教えてほしい。

【校長】

- ・ AI 利用に関して、北野生は「自分でできない」ことへの拒否感が強い。レポートなど、とことんやりきる。AI も 便利に使うが、頼り切ることではないのではないか。

【同窓会事務局長】

- ・ 生徒の負担を減らすという意味で、遠足の廃止は肯定的に捉えている。
- ・ 大学の先生が存在を、高校生に身近に感じてほしい。ノーベル賞を受賞する姿を見て、 後に続いてほしい。

【同窓会理事】

- ・ 採点について、業務の効率化に結びついているのか。
 - (教務部) マークシートや記号・単語の問題は自動採点。点数の計算も自動なので一定効率化されている。
 - (同窓会理事) 間違いも減り、負担も減るので、デジタル化が進むとよいと思う。
 - (教務部) 紙と併用しながら利用している。
- ・ 生徒の「学校に行くのが好き」という感覚は教員の声掛けの結果か。
 - (校長) 生徒同士が高めあえているところも大きい。
 - (同窓会理事) 3 年生の姿を見て、1, 2 年生も続いてほしい。良い傾向だと思う。

【阪大特任教授】

- ・ AI は必ず正解を出すとは限らない。

【同窓会理事】

- ・ AI では新しいものは生まれないので注意。

【同窓会事務局長】

- ・ オリジナリティを入れられるのは、人間だけ。

【PTA 会長】

- ・ 生徒たちは、AI を利用し、解答の是非を仲間で精査している。友達と話すのが楽しいようだ。

6. その他

学校への意見書の提出はなし

次回は 2 月開催の予定